

茨城県鉾田市立旭南小学校 (学校長 斎藤 浩)

実施日	平成19年12月11日(火)	時間	午前9時～午後1時
実施場所	体育館	対象/人数	全学年 142名
担当教諭	飯島 敏子	ファシリテーター	山形 正子
講師	松山 美子(台湾) 田中 アルバ(ニカラグア) シェダ・ナウシン・パルニーニ(バングラデシュ・留学生)		

活動内容

台湾の踊りを鑑賞

グループに分かれて国の紹介・踊りを一緒に踊る・ニカラグアの遊びを体験・民族衣装試着体験

児童の感想

・台湾・ニカラグア・バングラデシュという国のお話を聞きました。外国のお話が聞けるので、とても楽しみにしていました。台湾の方は、おどりを教えてくださいました。手首と足首にすずをつけて、みんなでわになっておどりました。すごくかたんで、すぐおどれてうれしかったです。バングラデシュの方は、長いぬのを体にまいて着物みたいにしたので、すごいと思いました。ニカラグアの方は、スーパーボールを使ったゲームを教えてくださいました。友だちときょうそうしたら、私は7こ以上とれてうれしかったです。

・いろいろな国の話を聞くことができ、とても楽しかったです。

先生の感想

・児童がいろいろな国の方と接し、直接お話を聞いたり交流活動をしたりすることで、児童の世界に対する考え方を広げることができたと思います。また、講師の皆さんが日本に好意的でありながらも、母国に対して特別の思いがあることやグローバルに物事を考えていらっしゃるのを感じられ、児童だけでなく、私たち教員も、豊かな国際感覚を磨いていく大切さを感じました。大変有意義な時間をもつことができました。

成果と課題

・身の回りにいる外国の方(ALTや中国からの農業研修生)の関係で、アメリカや中国、スウェーデンについては知識があったが、今回は台湾・バングラデシュ・ニカラグアと児童にとってあまり耳にしたことがない国の方に来て頂き、お話を聞くことで、児童の地図帳に新しい国が加わった。児童は、それぞれの国の言語・名前・位置・

文化等今までに知らなかったことをたくさん知ることができた。

・児童がグローバルに物事を見る力を育てていくために、今回児童が感じる事ができた世界への興味・関心を今後も英語活動などを通し、養っていきたい。

